

優れた溶媒で 効率を格段に向上

HPLC および LC/MS 用 Agilent InfinityLab 溶媒



Agilent InfinityLab グラジエントグレード HPLC 溶媒

高精度の HPLC および UHPLC 用の優れた溶媒

適切な溶媒を選択することは、最適なサンプル分離を実施するうえできわめて重要です。汚染はゴーストピークや沈着物の原因となり、ダウンタイムや修理にコストがかかってしまいます。InfinityLab グラジエントグレード HPLC 溶媒は、Merck KGaA (ダルムシュタット、ドイツ) の米国およびカナダにおけるライフサイエンス事業として運営されている MilliporeSigma との共同設計で特別に製造されており、Agilent Infinity 機器とカラムケミストリーを用いた分析 UHPLC アプリケーションにおいて優れた性能を発揮します。

得られる利点

- ✓ Agilent UHPLC 機器用に最適化され試験されているため、シームレスな使用が可能
- ✓ カラムとキャピラリの寿命を改善し、優れたコスト効率を実現
- ✓ 卓越したロット間の再現性により、一貫性の高い結果を実現
- ✓ 不純物の濃度が非常に低く、グラジエント分析でのゴーストピークを低減
- ✓ 事前に 0.2 µm フィルタ処理することにより、汚染物質や詰まりからシステムを保護
- ✓ 高品質の茶色のホウケイ酸ガラスボトルで出荷され、溶媒の品質を維持
- ✓ 2.5 L と 4 L のボトルが用意されており*、ラボのニーズに合わせて十分な量を適切に提供



*国・地域によって販売のない製品があります。詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

LC 用 InfinityLab グラジエントグレードメタノール

LC 用 InfinityLab グラジエントグレードメタノールは卓越した性能を実現し、逆相 UHPLC アプリケーションで一般的に使用されています。その水混和性、極性プロトンに関する特性から、最適な選択肢となっており、卓越したロット間の再現性により、信頼性の高い一貫した結果が得られます。

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)

危険有害性情報



GHS02
可燃性の物質



GHS06
急性毒性物質



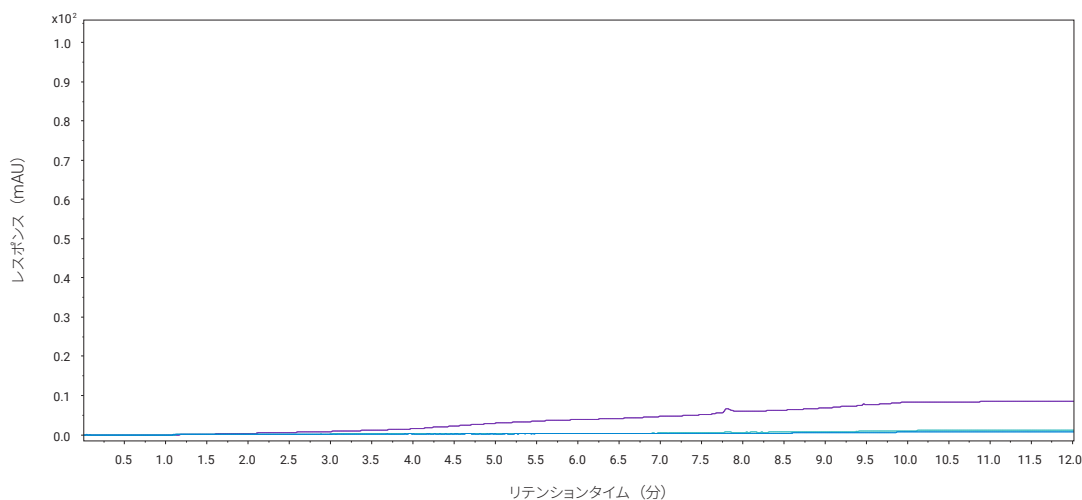
GHS08
健康被害物質

特性	
名称	メチルアルコール
分子式	CH ₃ OH
CAS 番号	67-56-1
分子量	32,04 g/mol
パイルシュタイン	1098229
EC 番号	200-659-6
危険有害性情報	H225、H301 + H311 + H33、H370
注意書き	P210、P233、P240、P241、P242、P243、P260、P264、P270、P271、P280、 P301 + P310 + P330、P303 + P361 + P353、P304 + P340 + P311、P307 + P311、P362、 P370 + P378、P403 + P233、P403 + P235、P405、P501
引火点	9.7 °C (49.5 °F) (密閉)
危険分類	- 急性毒性、真皮、カテゴリ 3 - 急性毒性、吸入、カテゴリ 3 - 急性毒性、経口、カテゴリ 3 - 可燃性液体、カテゴリ 2 - STOT SE 1
保管クラスコード	クラス 3：可燃性液体
水質汚染クラス (WGK)	WGK 2

内容量*	部品番号
4 L ボトル、4 本	5191-5110
4 L ボトル、1 本	5191-5110-001
2.5 L ボトル、4 本	5191-5110-425
2.5 L ボトル、1 本	5191-5110-002

* 国・地域によって販売のない製品があります。詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

水/メタノールグラジエントの重ね表示、225 nm、254 nm、280 nm (0 ~ 100 mAU)



条件

カラム: InfinityLab Poroshell 120 EC-C18、2.1 x 100 mm、2.7 μm
分析時間: 15 分
流量: 0.5 mL/min
カラム温度: 40 °C
DAD: 10 Hz、スペクトル、190 ~ 400、1 nm ステップ

グラジエント

0 ~ 0.5 分: 5 %B
0.5 ~ 9.5 分: 5 ~ 95 %B
9.5 ~ 12 分: 95 %B
12 ~ 12.5 分: 95 ~ 5 %B

図 1. 5 ~ 95 % メタノールのグラジエント。検出波長：225 nm (紫)、254 nm (水色)、280 nm (青)。低ベースの吸光度と最小のゴーストピーク

LC 用 InfinityLab グラジエントグレードメタノールの仕様

パラメータ	仕様
同定 (赤外線分光分析による)	同定確認済み
純度 (ガスクロマトグラフィーによる)	≥ 99.9 %
グラジエント適合性 (235 nm)	≤ 2.0 mAU
グラジエント適合性 (254 nm)	≤ 1.0 mAU
吸光度 (210 nm)	≤ 0.699 AU
吸光度 (225 nm)	≤ 0.170 AU
吸光度 (254 nm)	≤ 0.013 AU
蛍光 (254 nm でのキニンとして)	≤ 1.0 ppb
蛍光 (365 nm でのキニンとして)	≤ 0.5 ppb
蒸発時の残留物	≤ 2.5 ppm
水	≤ 0.02 %
色	色なし
酸性度	≤ 0.2 μeq/g
アルカリ度	≤ 0.2 μeq/g

0.2 μm フィルタで処理済み。すべての Agilent UHPLC および HPLC 機器に適合。

LC 用 InfinityLab グラジエントグレードアセトニトリル

LC 用 InfinityLab グラジエントグレードアセトニトリルは、水混和性の極性非プロトン性溶媒であり、高い UV 透過特性を備えています。また、低粘度で背圧を大幅に低減するとともに、逆相 UHPLC アプリケーションにおいて高い溶出強度を有しており、卓越したロット間の再現性を実現します。

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)

危険有害性情報



GHS02
可燃性の物質



GHS07
刺激性物質

特性	
名称	シアン化メタン、シアン化メチル、ACN、エチルニトリル
分子式	CH ₃ CN
CAS 番号	75-05-8
分子量	41,05 g/mol
パイルシュタイン	741857
EC 番号	200-835-2
危険有害性情報	H225、H302 + H312 + H332、H319
注意書き	P210、P233、P240、P241、P242、P243、P260、P264、P270、P271、P280、P301 + P310 + P330、P303 + P361 + P353、P304 + P340 + P311、P307 + P311、P362、P370 + P378、P403 + P233、P403 + P235、P405、P501
引火点	2.0 °C (35.6 °F) (密閉)
危険分類	- 急性毒性、真皮、カテゴリ 4 - 急性毒性、吸入、カテゴリ 4 - 急性毒性、経口、カテゴリ 4 - 眼刺激性、カテゴリ 2 - 可燃性液体、カテゴリ 2
保管クラスコード	クラス 3：可燃性液体
水質汚染クラス (WGK)	WGK 2

内容量*	部品番号
4 L ボトル、4 本	5191-5100
4 L ボトル、1 本	5191-5100-001
2.5 L ボトル、4 本	5191-5100-425
2.5 L ボトル、1 本	5191-5100-002

* 国・地域によって販売のない製品があります。詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

水/アセトニトリルグラジエントの重ね表示、225 nm、254 nm、280 nm (0 ~ 100 mAU)

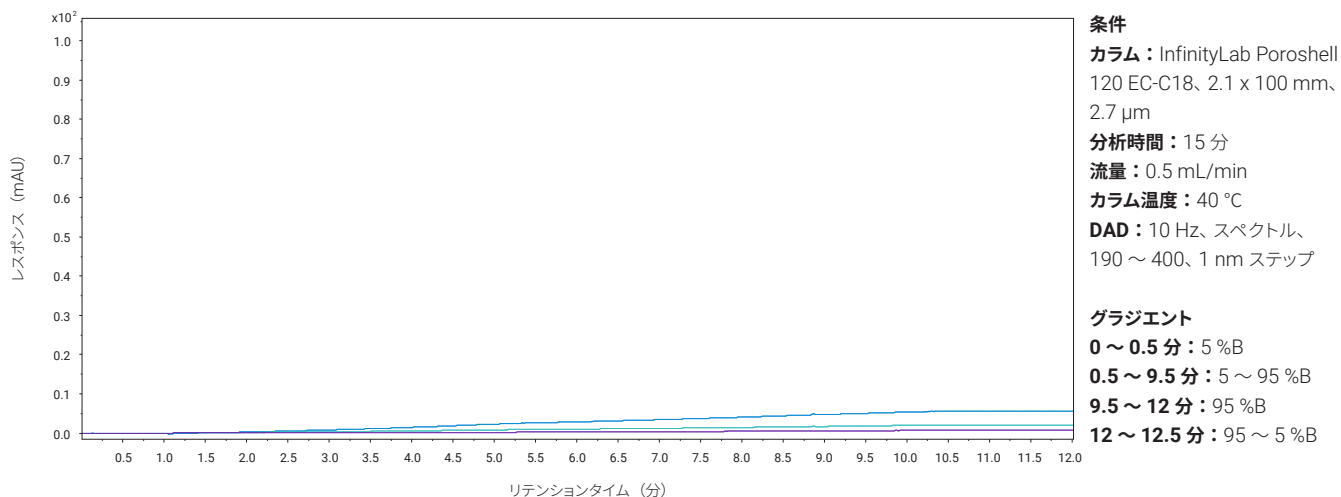


図 2. 5a ~ 95 % アセトニトリルのグラジエント。検出波長: 210 nm (青)、225 nm (水色)、254 nm (紫)。低ベースの吸光度と最小のゴーストピーク

LC 用 InfinityLab グラジエントグレードアセトニトリルの仕様

パラメータ	仕様
同定 (赤外線分光分析による)	同定確認済み
純度 (ガスクロマトグラフィーによる)	≥ 99.9 %
グラジエント適合性 (210 nm)	≤ 1.0 mAU
グラジエント適合性 (254 nm)	≤ 0.5 mAU
吸光度 (195 nm)	≤ 0.097 AU
吸光度 (210 nm)	≤ 0.040 AU
吸光度 (225 nm)	≤ 0.010 AU
蛍光 (254 nm でのキニンとして)	≤ 1.0 ppb
蛍光 (365 nm でのキニンとして)	≤ 0.5 ppb
蒸発時の残留物	≤ 2.5 ppm
水	≤ 0.02 %
色	色なし
酸性度	≤ 0.2 μeq/g
アルカリ度	≤ 0.2 μeq/g

0.2 μm フィルタで処理済み。すべての Agilent UHPLC および HPLC 機器に適合。

LC 用 InfinityLab グラジエントグレード水

水は逆相移動相に不可欠な成分です。有機不純物、無機イオン、粒子汚染により、ゴーストピークが発生してカラム性能が低下し、UHPLC の結果が損なわれる可能性があります。イオンと全有機炭素の含有量を制御している、LC 用事前フィルタ処理済み InfinityLab グラジエントグレード水を使用することで、カラムやキャピラリの詰まりを防止できます。

特性	
名称	脱イオン水
分子式	H ₂ O
CAS 番号	75-05-8
分子量	18,02 g/mol
バイルシュタイン	2050024

内容量*	部品番号
4 L ボトル、4 本	5191-5120
4 L ボトル、1 本	5191-5120-001
2.5 L ボトル、4 本	5191-5120-425
2.5 L ボトル、1 本	5191-5120-002

* 国・地域によって販売のない製品があります。詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

LC 用 InfinityLab グラジエントグレード水の仕様

パラメータ	仕様
グラジエント適合性 (210 nm)	≤ 5 mAU
グラジエント適合性 (254 nm)	≤ 0.5 mAU
吸光度 (210 nm)	≤ 0.020 AU
蛍光 (254 nm でのキニンとして)	≤ 1.0 ppb
蛍光 (365 nm でのキニンとして)	≤ 0.5 ppb
蒸発時の残留物	≤ 5 ppm
全有機炭素 (TOC)	≤ 30 ppb
アルミニウム (Al)	≤ 10 ppb
カルシウム (Ca)	≤ 100 ppb
鉄 (Fe)	≤ 5 ppb
カリウム (K)	≤ 10 ppb
マグネシウム (Mg)	≤ 20 ppb
ナトリウム (Na)	≤ 200 ppb
その他の金属 (ICP-MS)	LC 分析に適合 (社内仕様: その他の金属: ≤ 5 ppm)
塩化物 (Cl ⁻)	≤ 10 ppb
硝酸塩 (NO ₃ ⁻)	≤ 10 ppb
硫酸塩 (SO ₄ ²⁻)	≤ 10 ppb
リン酸塩 (PO ₄ ³⁻)	≤ 10 ppb

0.2 μm フィルタで処理済み。すべての Agilent UHPLC および HPLC 機器に適合。

Agilent InfinityLab LC/MS 溶媒

高精度の LC/MS 用の優れた溶媒

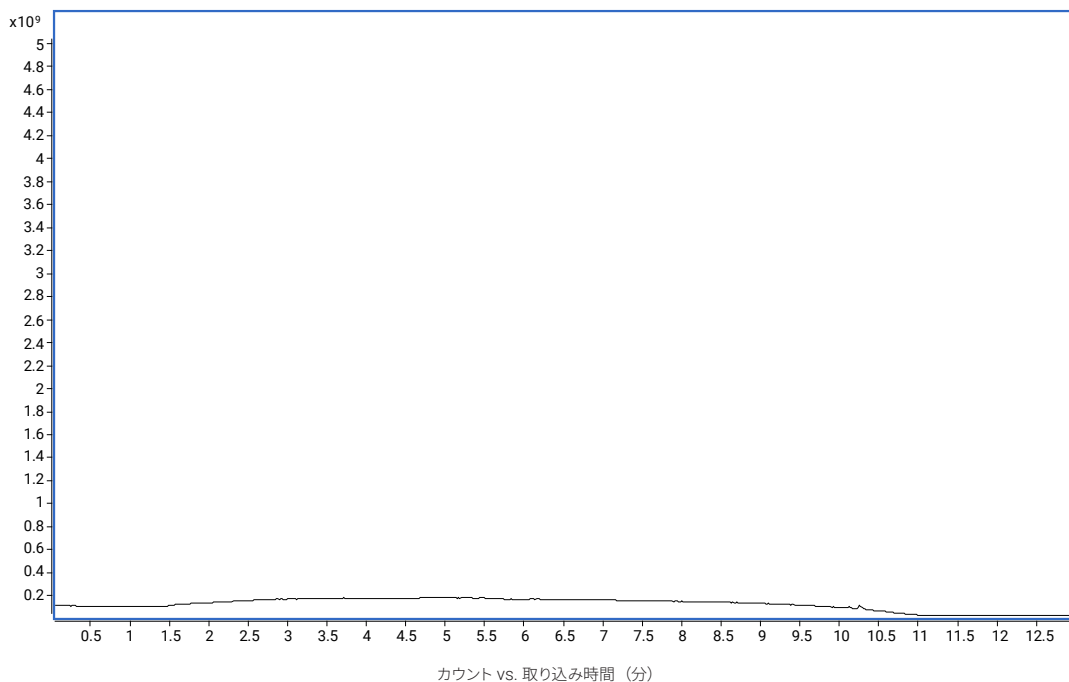
最新の LC/MS 技術は目覚ましい進歩を遂げており、これまでにない検出下限を規定して、溶媒や添加物の純度に対する要求水準を引き上げています。LC/MS 用 Agilent InfinityLab 溶媒は、塩、ポリマー化合物、界面活性剤、可塑剤などの一般的な汚染物質から保護するために、Merck KGaA (ダルムシュタット、ドイツ) の米国およびカナダにおけるライフサイエンス事業として運営されている MilliporeSigma と共同設計されており、比類ない品質、純度、ロット間の再現性を実現しています。

得られる利点

- ✓ Agilent LC/MS 機器用に最適化され試験されているため、シームレスな使用が可能
- ✓ 長寿命のカラムとキャピラリーにより、優れたコスト効率を実現
- ✓ バックグラウンドノイズとイオン抑制を大幅に抑制
- ✓ 卓越したロット間の再現性により、一貫性の高い結果を保証
- ✓ 不純物の濃度が非常に低く、グラジエント分析でのゴーストピークを低減
- ✓ 事前に 0.2 µm フィルタで処理することにより、汚染物質や詰まりからシステムを保護
- ✓ 清潔で透明な 1 L ホウケイ酸ガラスボトルで出荷



水/アセトニトリルポジティブ ESI モード



条件

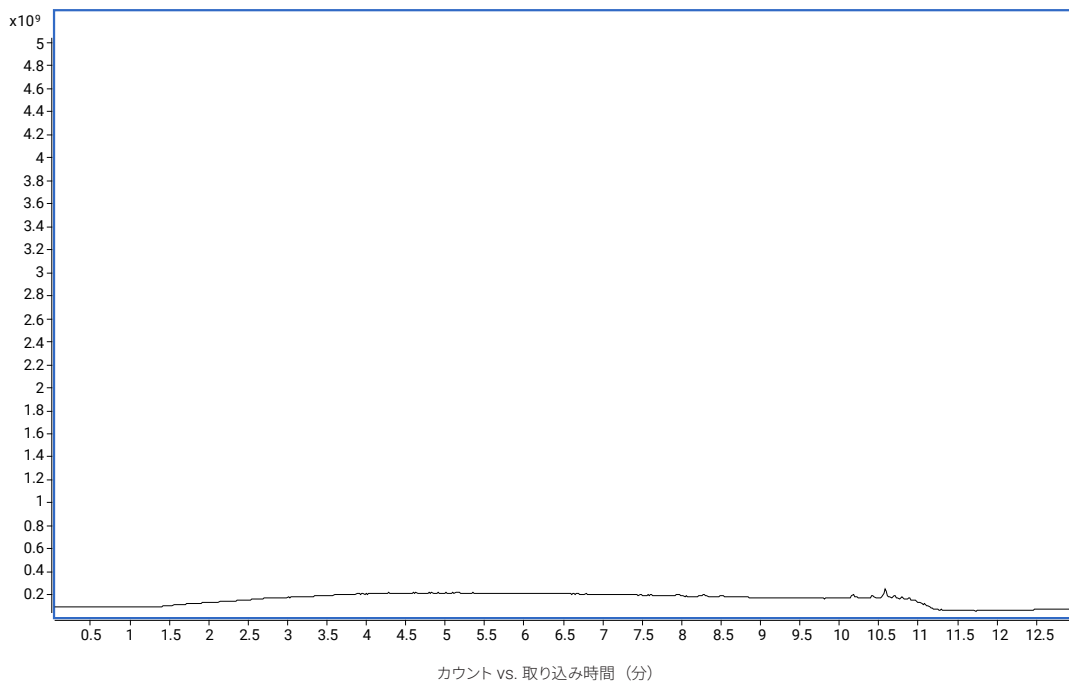
カラム：InfinityLab
Poroshell 120 EC-C18、
2.1 x 100 mm、2.7 μ m
分析時間：15 分
流量：0.5 mL/min
カラム温度：40 $^{\circ}$ C

グラジエント

0 ~ 0.5 分：5 %B
0.5 ~ 9.5 分：5 ~ 95 %B
9.5 ~ 12 分：95 %B
12 ~ 12.5 分：95 ~ 5 %B

図 3. 5 ~ 95 % アセトニトリルのグラジエント。低トータルイオンカウントと最小のゴーストピーク

水/メタノールポジティブ ESI モード



条件

カラム：InfinityLab
Poroshell 120 EC-C18、
2.1 x 100 mm、2.7 μ m
分析時間：15 分
流量：0.5 mL/min
カラム温度：40 $^{\circ}$ C

グラジエント

0 ~ 0.5 分：5 %B
0.5 ~ 9.5 分：5 ~ 95 %B
9.5 ~ 12 分：95 %B
12 ~ 12.5 分：95 ~ 5 %B

図 4. 5 ~ 95 % メタノールのグラジエント。低トータルイオンカウントと最小のゴーストピーク

LC/MS 用 InfinityLab メタノール

LC/MS 用 InfinityLab メタノールは、UHPLC/MS アプリケーション用として指定され、試験されています。ホウケイ酸ガラスボトルに充填されているため、優れた検出下限を実現して、微量金属不純物および汚染物質を大幅に低減できます。

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS) 危険有害性情報



GHS02
可燃性の物質



GHS06
急性毒性物質



GHS08
健康被害物質

特性	
名称	メチルアルコール
分子式	CH ₃ OH
CAS 番号	67-56-1
分子量	32,04 g/mol
パイルシユタイン	1098229
EC 番号	200-659-6
危険有害性情報	H225、H301 + H311 + H33、H370
注意書き	P210、P233、P240、P241、P242、P243、P260、P264、P270、P271、P280、 P301 + P310 + P330、P303 + P361 + P353、P304 + P340 + P311、P307 + P311、P362、 P370 + P378、P403 + P233、P403 + P235、P405、P501
引火点	9.7 °C (49.5 °F) (密閉)
危険分類	- 急性毒性、真皮、カテゴリ 3 - 急性毒性、吸入、カテゴリ 3 - 急性毒性、経口、カテゴリ 3 - 可燃性液体、カテゴリ 2 - STOT SE 1
保管クラスコード	クラス 3：可燃性液体
水質汚染クラス (WGK)	WGK 2

内容量*	部品番号
1 L ボトル、6 本	5191-5111
1 L ボトル、1 本	5191-5111-001

* 国・地域によって販売のない製品があります。詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

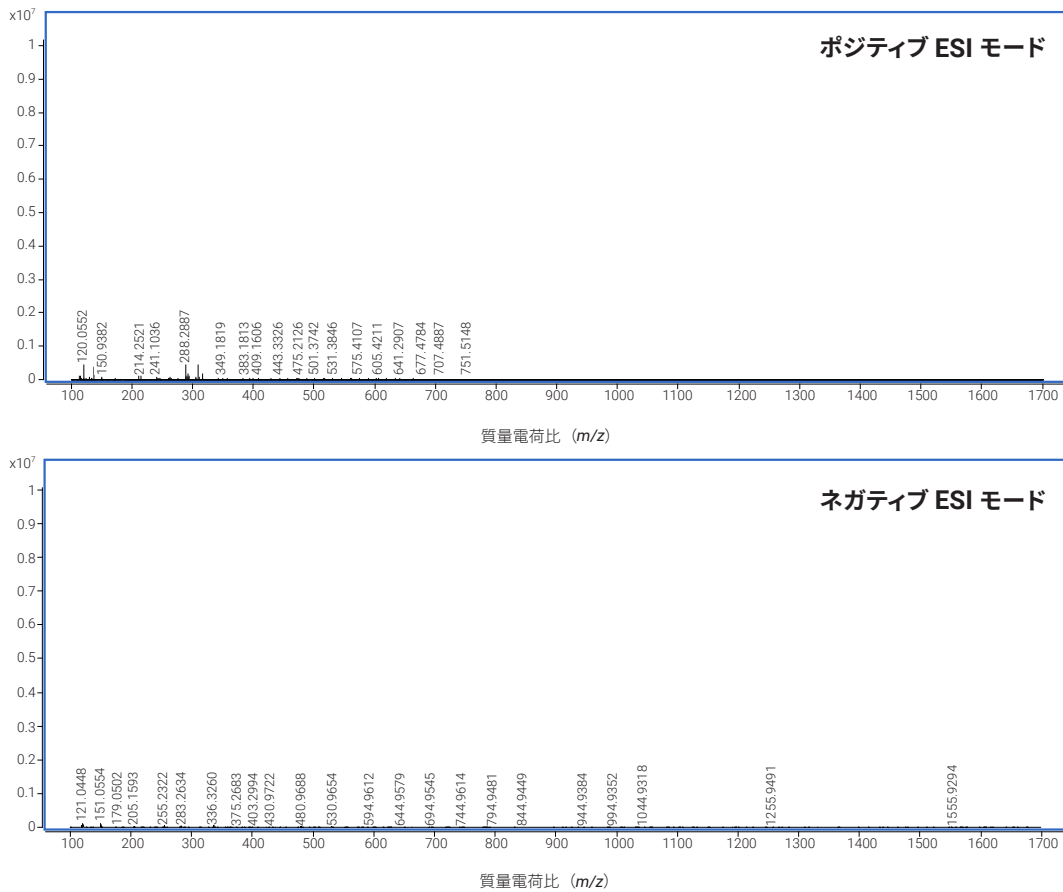


図 5. 100 % メタノール (カラムなし) の m/z 100 ~ 1700 における MS スペクトル。ポジティブイオン化モード (上) とネガティブイオン化モード (下) で、不純物レベルは非常に低くなっています。

LC/MS 用 InfinityLab メタノールの仕様

パラメータ	仕様
同定 (赤外線分光分析による)	同定確認済み
純度 (ガスクロマトグラフィーによる)	≥ 99.9%
LC/MS ポジティブモード (レセルピンで試験)	LC/MS 分析に適合
LC/MS ネガティブモード (レセルピンで試験)	LC/MS 分析に適合
グラジエント適合性 (230 nm)	≤ 2.0 mAU
グラジエント適合性 (254 nm)	≤ 0.5 mAU
蒸発時の残留物	≤ 1 ppm
水	≤ 0.01%
蛍光 (254 nm でのキニンとして)	≤ 0.5 ppb
蛍光 (365 nm でのキニンとして)	≤ 0.5 ppb
アルミニウム (Al)	≤ 5 ppb
カルシウム (Ca)	≤ 5 ppb
鉄 (Fe)	≤ 5 ppb
マグネシウム (Mg)	≤ 5 ppb
カリウム (K)	≤ 5 ppb
ナトリウム (Na)	≤ 25 ppb
酸性度	≤ 1 µeq/g
アルカリ度	≤ 0.2 µeq/g

0.2 µm フィルタで処理済み。すべての Agilent LC/MS 機器に適合。

LC/MS 用 InfinityLab アセトニトリル

LC/MS 用 InfinityLab アセトニトリルは、UHPLC/MS アプリケーション用として指定され、試験されています。ホウケイ酸ガラスボトルに充填されているため、優れた検出下限を実現して、微量金属不純物および汚染物質を大幅に低減できます。

化学品の分類および表示に関する世界調和システム (GHS)

危険有害性情報



GHS02
可燃性の物質



GHS07
刺激性物質

特性	
名称	シアン化メタン、シアン化メチル、ACN、エチルニトリル
分子式	CH ₃ CN
CAS 番号	75-05-8
分子量	41,05 g/mol
パイルシュタイン	741857
EC 番号	200-835-2
危険有害性情報	H225、H302 + H312 + H332、H319
注意書き	P210、P233、P240、P241、P242、P243、P260、P264、P270、P271、P280、P301 + P310 + P330、P303 + P361 + P353、P304 + P340 + P311、P307 + P311、P362、P370 + P378、P403 + P233、P403 + P235、P405、P501
引火点	2.0 °C (35.6 °F) (密閉)
危険分類	- 急性毒性、真皮、カテゴリ 4 - 急性毒性、吸入、カテゴリ 4 - 急性毒性、経口、カテゴリ 4 - 眼刺激性、カテゴリ 2 - 可燃性液体、カテゴリ 2
保管クラスコード	クラス 3：可燃性液体
水質汚染クラス (WGK)	WGK 2

内容量*	部品番号
1 L ボトル、6 本	5191-5101
1 L ボトル、1 本	5191-5101-001

* 詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

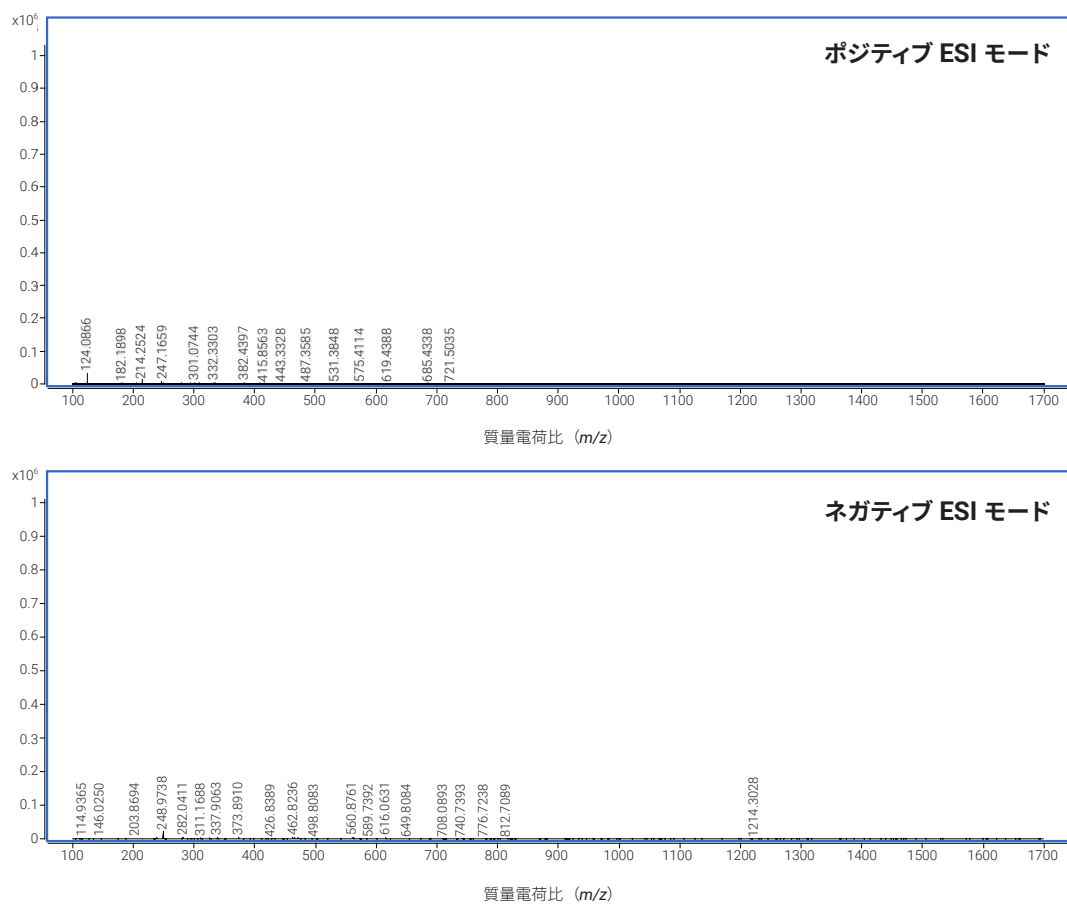


図 6. 100 % アセトニトリル (カラムなし) の m/z 100 ~ 1700 における MS スペクトル。ポジティブイオン化モード (上) とネガティブイオン化モード (下) で、不純物レベルは非常に低くなっています。

LC/MS 用 InfinityLab アセトニトリルの仕様

パラメータ	仕様
同定 (赤外線分光分析による)	同定確認済み
純度 (ガスクロマトグラフィーによる)	≥ 99.9%
LC/MS ポジティブモード (レセルピンで試験)	LC/MS 分析に適合
LC/MS ネガティブモード (レセルピンで試験)	LC/MS 分析に適合
グラジエント適合性 (230 nm)	≤ 1.0 mAU
グラジエント適合性 (254 nm)	≤ 0.2 mAU
蒸発時の残留物	≤ 1 ppm
水	≤ 0.01%
蛍光 (254 nm でのキニンとして)	≤ 0.3 ppb
蛍光 (365 nm でのキニンとして)	≤ 0.3 ppb
アルミニウム (Al)	≤ 5 ppb
カルシウム (Ca)	≤ 5 ppb
鉄 (Fe)	≤ 5 ppb
マグネシウム (Mg)	≤ 5 ppb
カリウム (K)	≤ 5 ppb
ナトリウム (Na)	≤ 25 ppb
酸性度	≤ 1 μeq/g
アルカリ度	≤ 0.2 μeq/g

0.2 μm フィルタで処理済み。すべての Agilent LC/MS 機器に適合。

LC/MS 用 InfinityLab 水

LC/MS では、移動相で使用する水の品質が高いことが非常に重要です。地域の水質が無機イオンで汚染されたり変動したりすると、LC/MS の結果に悪影響を及ぼす可能性があります。LC/MS 用 InfinityLab 水により、RP-LC/MS アプリケーションにおいて、優れた純度とロット間での一貫した性能が実現します。

特性	
名称	脱イオン水
分子式	H ₂ O
CAS 番号	75-05-8
分子量	18,02 g/mol
バイルシュタイン	2050024

内容量*	部品番号
1 L ボトル、6 本	5191-5121
1 L ボトル、1 本	5191-5121-001

* 国・地域によって販売のない製品があります。詳細については、最寄りの販売店までお問い合わせください。

LC/MS 用 InfinityLab 水の仕様

パラメータ	仕様
LC/MS ポジティブモード (レセルピンで試験)	LC/MS 分析に適合
LC/MS ネガティブモード (レセルピンで試験)	LC/MS 分析に適合
グラジエント適合性 (210 nm)	≤ 5 mAU
グラジエント適合性 (254 nm)	≤ 0.5 mAU
蛍光 (254 nm でのキニンとして)	≤ 1.0 ppb
蛍光 (365 nm でのキニンとして)	≤ 0.5 ppb
蒸発時の残留物	≤ 5 ppm
アルミニウム (Al)	≤ 10 ppb
カルシウム (Ca)	≤ 100 ppb
鉄 (Fe)	≤ 5 ppb
カリウム (K)	≤ 10 ppb
マグネシウム (Mg)	≤ 20 ppb
ナトリウム (Na)	≤ 200 ppb

0.2 μm フィルタで処理済み。すべての Agilent LC/MS 機器に適合。

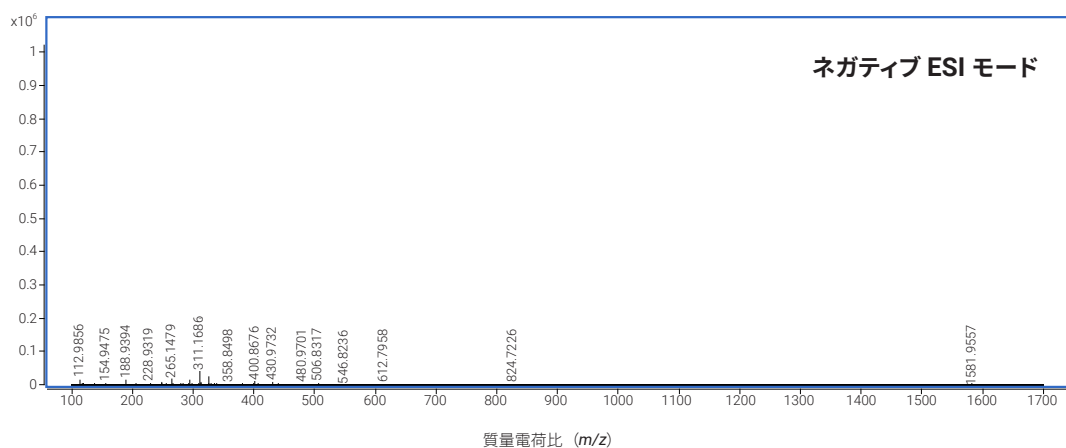
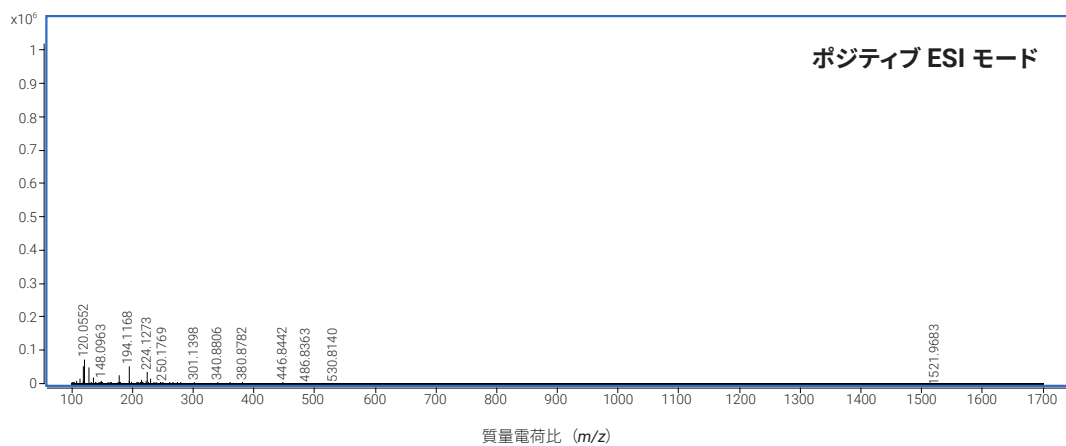


図 7. 100% 水 (カラムなし) の m/z 100 ~ 1700 における MS スペクトル。ポジティブイオン化モード (上) とネガティブイオン化モード (下) で、不純物レベルは非常に低くなっています。

移動相における注意点

移動相の選択

HPLC および UHPLC 逆相クロマトグラフィーでは、通常、移動相は、水およびアセトニトリルやメタノールなどの有機溶媒で構成されています。最適な結果を得るには、HPLC グラジエントグレード溶媒または LC/MS 溶媒を使用します。移動相の選択は、選択性の違い、サンプルのリテンション、溶解度に大きく影響します。水溶液の pH とイオン強度を制御することは、軽微な変更に影響されない堅牢なメソッドを開発するのに非常に重要です。

イオン性化合物を使用する場合、代表的な種のリテンションは pH によって大きく変化します。安定したリテンションと選択性を得るためには、pH を 2～4 の範囲内に制御することが不可欠であり、この pH 範囲は、塩基性化合物や弱酸を含む多くのサンプルで、メソッド開発を開始するのに最適です。再現性を確保するために、使用する pH は、分離する溶質の pKa または pKb の上下 ± 1 pH 単位以内にする必要があります。

分析対象物の pKa が不明な場合は、複数の移動相 pH 値を試験すると、最良の結果が得られる場合があります。多くの逆相カラムは、2～8 またはそれ以上の pH 範囲に対応できるため、分離に最適な移動相 pH を十分な余裕を持って見つけることができます。移動相 pH を決定する際には、正確で再現性の高い結果を得るために、有機溶媒と混合する前に水性成分で測定して調整します。

移動相の通液

新しいカラムを使用する際には、出荷時の溶媒に適合する溶媒を使用してください。カラム内での緩衝液の沈殿を防ぐため、逆相での動作時に、100% 有機溶媒で出荷または保管されたカラムに緩衝液を送液しないでください。その代わりに、アジレントが推奨する 2 段階の平衡化プロセスに従ってください。まず緩衝液なしでカラムを平衡化し、次に緩衝液を加えた移動相で平衡化を進めます。CN および NH₂ カラムの場合、平衡化の前に溶媒が出荷時の溶媒と混和していることを確認してください。順相カラムを逆相カラムに変換するには、イソプロパノールのような互いに混和性のある溶媒でカラムをフラッシュし、その後目的の移動相で平衡化することを検討してください。

移動相の混合

移動相の組成は、ラボでの混合プロセスのような単純な処理が原因で変化する場合があります。例えば、メタノールと水の 50:50 混合物をオフラインで調製する場合、混合する前に清潔なガラス容器を使用して、各容量を個別に測定することが重要になります。この追加の測定により、MeOH:H₂O 混合物が、成分の合計と等しくなります。同じ容器で混合すると、移動相の総容量が異なってしまう、調製された 2 つの異なる移動相の間で、組成のばらつきが生じる可能性があります。

移動相の脱気

移動相の脱気は、重要な処理です。溶媒中の溶解ガスが溶液から発生して、流路内に気泡を形成し、ポンプや検出器の性能を低下させる可能性があります。幸い、多くの最新の LC システムには、デガッサが内蔵されています。デガッサがバイパスされていたり、内蔵されていなかったり、正常に動作していなかったりする場合は、必ずヘリウムでパージするか、または他の何らかの手段で脱気してください。

分析から分取まで 簡単にスケールアップ

Agilent
InfinityLab

Agilent InfinityLab Poroshell 120 LC カラム

Agilent InfinityLab Poroshell 120 カラムには、表面多孔質粒子（SPP）が充填されており、逆相 LC 分離に最適です。卓越した分析効率と信頼性を実現し、さまざまな C18 カラムやその他の独自の相を含む、幅広いケミストリに対応しています。1.9 μm 、2.7 μm 、4 μm という 3 種類の粒子サイズが用意されており、拡張性の高い LC メソッド開発のための幅広い選択性を提供します。従来の HPLC や UHPLC から超低分散 UHPLC/MS まで、Agilent InfinityLab Poroshell 120 カラムは、精製の目標達成を支援します。



詳しくはこちら：www.agilent.com/chem/poroshell-lc

安全で健康に配慮したラボは 生産的なラボ

化学的安定性を実現する Agilent InfinityLab 消耗品

アジレントは、高品質の溶媒ボトル、セーフティキャップ、溶媒チューブ、溶媒ろ過製品など、溶媒管理ソリューションの包括的なポートフォリオを提供しています。これらの製品は、InfinityLab HPLC および UHPLC シリーズの機器を補完するように最適に設計されており、シームレスな性能とラボ効率の向上を実現します。



詳しくはこちら：www.agilent.com/chem/stay-safe

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンター

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本製品は一般的な実験用途での使用を想定しており、医薬品医療機器等法に基づく登録を行っていません。本文書に記載の情報、説明、製品仕様等は予告なしに変更されることがあります。

DE37718896

アジレント・テクノロジー株式会社
© Agilent Technologies, Inc. 2024
Printed in Japan, April 1, 2024
5994-6607JAJP

